

INTRODUCTION まえがき

“Watt’s Next”に込めた思い

今回、九電グループは新たに統合報告書を“Watt’s Next”と命名しました。“What’s Next (次のステージ)”と“Watt (電気)”を掛け合わせており、ここには創業以来エネルギー事業の中で培った強みを起点に未来を描くという私たちの思いを込めています。また、今年度は「統合報告書」を“未来への成長ストーリー”として再定義しました。当レポートを通じて、変化の時代において「次に挑むべき価値創造とは何か」を皆さまと共有したい。それが“Watt’s Next”に込めた私たちの思いです。

2025年5月に公表した「九電グループ経営ビジョン2035」のもと、九州とともに更なる成長を目指すため、地域・社会の皆さまとともに未来を切り拓いていきます。

Have a Good Voyage!



“Watt’s Next”の読み方

- 本報告書では、“今、私たちが伝えたいこと”にスポットを当てた構成となっています。事業に関する特集や社員による鼎談など、これまでになかったストーリーをお楽しみください。
- さらに詳細なデータを知りたい方は、本文中のリンクからサステナビリティレポート等の資料をご確認いただけます。
- また、各章の冒頭に扉絵を設けるなど、楽しくご覧いただける要素を織り込んでいますので、漫画のように読み進めてみてください。

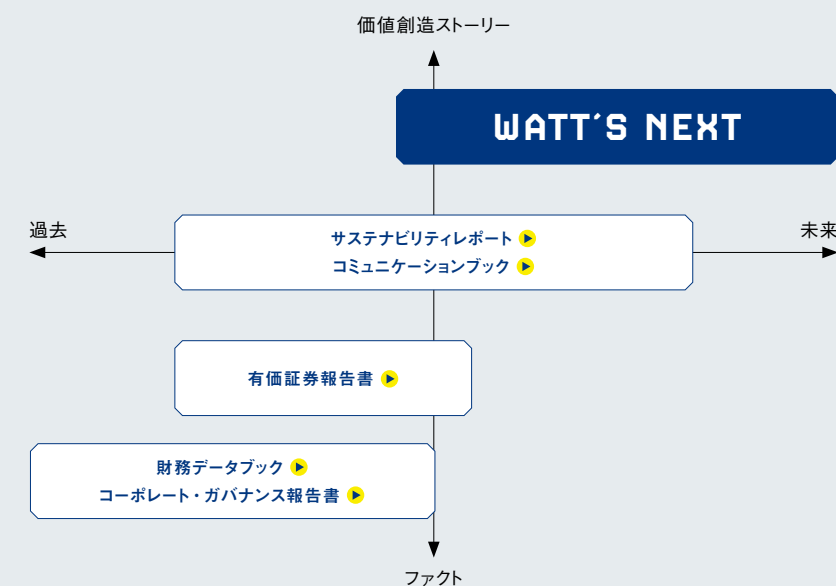
“Watt’s Next”制作チーム一同

情報開示の全体像

九電グループでは、私たちの思いや取組みについて分かりやすくお伝えするために、当レポートやサステナビリティレポート(旧ESGデータブック)、有価証券報告書等を通じて情報開示を行っています。

今回、これら開示媒体の位置付けを再整理し、各媒体の役割分担を明確にしました。目的に応じて各媒体をご覧くださいことで、九電グループの経営の全体像を多面的にご理解いただけます。

中でも“Watt’s Next (統合報告書)”では、当社グループの中長期的なビジョンや戦略を基軸として、財務・非財務を統合した価値創造ストーリーに焦点を当てています。この観点で、昨年度までの統合報告書から構成や内容を刷新しており、網羅的な内容や詳細なデータについてはサステナビリティレポート等に譲るとともに、本書では皆さまに九電グループの成長ストーリーについてご理解いただくことを目指して制作しています。



企業価値向上モデル

九電グループは、企業価値向上に向けた要素を「①利益の拡大(短期の機会最大化)」「②成長率の向上(中長期的機会拡大)」「③資本コストの低減(リスクの低減)」の3つに分解しています。

「事業」と「基盤」の両面からマテリアリティ解決に取り組むことで、企業価値の持続的な向上を目指します。

